



## 平成29年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成29年5月10日

上場会社名 株式会社ココスジャパン 上場取引所 東  
 コード番号 9943 URL <http://www.cocos-jpn.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 住田 正樹  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室ゼネラルマネジャー (氏名) 額川 幸夫 TEL 03-6833-8000  
 定時株主総会開催予定日 平成29年6月21日 配当支払開始予定日 平成29年6月22日  
 有価証券報告書提出予定日 平成29年6月22日  
 決算補足説明資料作成の有無: 無  
 決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期の業績（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

#### (1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期	58,532	0.0	2,388	△2.4	2,481	△2.1	1,450	△2.5
28年3月期	58,511	△1.0	2,446	2.1	2,535	1.1	1,487	9.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
29年3月期	85.46	—	6.2	8.4	4.1
28年3月期	87.64	—	6.6	8.6	4.2

(参考) 持分法投資損益 29年3月期 ー百万円 28年3月期 ー百万円

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期	30,201	24,040	79.6	1,416.43
28年3月期	29,247	22,997	78.6	1,354.98

(参考) 自己資本 29年3月期 24,040百万円 28年3月期 22,997百万円

#### (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
29年3月期	4,364	△2,722	△620	5,185
28年3月期	3,224	△2,389	△744	4,163

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
28年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00	407	27.4	1.8
29年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00	407	28.1	1.7
30年3月期(予想)	—	12.00	—	12.00	24.00		25.9	

### 3. 平成30年3月期の業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	30,589	5.2	1,443	13.7	1,467	11.8	834	4.6	49.19
通期	60,802	3.9	2,652	11.1	2,700	8.8	1,570	8.3	92.55

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期	17,268,273株	28年3月期	17,268,273株
② 期末自己株式数	29年3月期	295,924株	28年3月期	295,924株
③ 期中平均株式数	29年3月期	16,972,349株	28年3月期	16,972,349株

(注) 1株当たり当期純利益の算定の基礎となる株式数については、11ページ「1株当たり情報」をご覧ください。

※ 決算短信は監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

なお、上記予想に関する事項は添付資料の2ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 貸借対照表 .....	4
(2) 損益計算書 .....	6
(3) 株主資本等変動計算書 .....	8
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(持分法投資損益等) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(1株当たり情報) .....	11
(重要な後発事象) .....	11

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当事業年度(2016年4月1日から2017年3月31日まで)におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善などを背景として緩やかな景気回復基調で推移いたしました。一方、米国経済の動向やアジア新興国・欧州経済の動向など、世界経済の不確実性の高まりにより、先行き不透明な状況が続きました。

外食産業におきましては、労働需給バランスの悪化や個人消費に停滞感が見られたことなどにより、引き続き厳しい経営環境となっております。

このような状況のもと当社は、安全でおいしい「食」の提供と質の高いサービスを通じてお客様に豊かさと幸せを提供することに全力で取り組んでまいりました。

当事業年度末の店舗数につきましては、沖縄県・熊本県にそれぞれココスを初出店するなど、合計14店舗の出店(直営10店舗、ライセンス4店舗)を行った結果、584店舗(直営506店舗、ライセンス78店舗)と前期末比9店舗の純増となりました。

売上高につきましては、店舗のQ.Q.S.C(クオリティ・クイックサービス・クリンリネス)を磨き上げるとともに、お得なセットメニューの提案や健康志向メニューの導入、新商品であるプレミアムハンバーグをメインとしたTVCM放映を行うなど、客数の増加に努めてまいりましたが、業界全体の景況感や夏季商戦期間中の天候不順等の影響もあったことから、上半期の既存店売上高前年比は94.6%と、前年同期を下回って着地いたしました。下半期につきましては販売促進を強化した結果、既存店売上高前年比は100.4%となり、通期の既存店売上高前年比は、97.3%まで回復いたしました。

利益面につきましては、原材料価格やエネルギーコストの低減等があったものの、上半期の既存店売上高の前年未達が主要因となり、前年同期比で減益となりました。

以上の結果、当事業年度の業績は、売上高585億32百万円(前期比0.0%増)、営業利益23億88百万円(同2.4%減)、経常利益24億81百万円(同2.1%減)、当期純利益14億50百万円(同2.5%減)となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当事業年度末の資産は前事業年度末と比較して、主に関係会社短期貸付金の増加8億63百万円、有形固定資産の減少1億45百万円等により、302億1百万円となりました。

負債は前事業年度末と比較して、主に買掛金の増加1億98百万円、リース債務の減少2億3百万円等により、61億61百万円となりました。

純資産は前事業年度末と比較して、主に利益剰余金の増加10億43百万円等により、240億40百万円となりました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、営業活動によるキャッシュ・フローが43億64百万円の資金の増加、投資活動によるキャッシュ・フローが27億22百万円の資金の減少、財務活動によるキャッシュ・フローが6億20百万円の資金の減少となり、当事業年度末の資金残高は51億85百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローの資金の増加要因につきましては、税引前当期純利益23億74百万円、減価償却費26億12百万円等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローの資金の減少要因につきましては、有形固定資産の取得による支出26億35百万円等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローの資金の減少要因につきましては、配当金の支払額4億7百万円等によるものであります。

### (4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、今後も緩やかな景気回復基調が期待されるものの、労働需給バランスの悪化や消費マインドの低下が懸念されるなど、先行き不透明な状況が続くと考えられます。

当社は、質の高いサービスと安全でおいしい「食」を通じてお客様に豊かさと幸せを提供していくために、店舗のQ.Q.S.C(クオリティ・クイックサービス・クリンリネス)の向上に一層取り組んでまいります。さらに、効果的なプロモーションを引き続き実施することにより、お客様満足度の向上に努め、増収増益を目指してまいります。

2018年3月期の業績見通しにつきましては、売上高608億2百万円(前期比3.9%増)、営業利益26億52百万円(同11.1%増)、経常利益27億円(同8.8%増)、当期純利益15億70百万円(同8.3%増)を見込んでおります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社の利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の実必要性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2016年3月31日)	当事業年度 (2017年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	693,730	852,425
売掛金	696,461	789,626
商品	44,515	48,074
原材料及び貯蔵品	327,888	390,496
前払費用	742,123	738,453
関係会社短期貸付金	3,469,775	4,333,345
繰延税金資産	159,145	167,962
未収入金	117,016	151,433
その他	40,680	42,845
流動資産合計	6,291,336	7,514,663
固定資産		
有形固定資産		
建物	31,274,086	32,183,810
減価償却累計額	△19,713,268	△20,909,439
建物（純額）	11,560,817	11,274,371
構築物	5,092,719	5,219,414
減価償却累計額	△4,181,877	△4,311,253
構築物（純額）	910,842	908,160
機械及び装置	4,732,876	5,092,386
減価償却累計額	△2,881,989	△3,222,753
機械及び装置（純額）	1,850,887	1,869,632
車両運搬具	13,799	13,799
減価償却累計額	△12,297	△13,002
車両運搬具（純額）	1,501	796
工具、器具及び備品	4,113,440	4,787,150
減価償却累計額	△3,300,043	△3,683,642
工具、器具及び備品（純額）	813,397	1,103,508
土地	836,766	836,766
リース資産	1,787,626	1,221,371
減価償却累計額	△1,544,332	△1,169,675
リース資産（純額）	243,294	51,695
建設仮勘定	3,724	31,193
有形固定資産合計	16,221,232	16,076,124
無形固定資産		
のれん	317,090	282,400
借地権	3,000	3,000
商標権	689	279
ソフトウェア	31,502	23,624
電話加入権	48,838	48,838
公共施設利用権	17,558	14,204
無形固定資産合計	418,680	372,347

(単位:千円)

	前事業年度 (2016年3月31日)	当事業年度 (2017年3月31日)
投資その他の資産		
出資金	133	133
長期前払費用	23,317	19,194
長期差入保証金	4,730,178	4,674,560
長期前払家賃	1,469,761	1,463,463
繰延税金資産	92,941	81,447
投資その他の資産合計	6,316,332	6,238,799
固定資産合計	22,956,245	22,687,271
資産合計	29,247,582	30,201,934
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,853,148	2,051,689
リース債務	226,361	22,761
未払金	706,142	720,348
設備関係未払金	215,924	157,107
未払費用	1,756,668	1,813,586
未払法人税等	685,801	614,582
未払消費税等	231,839	257,459
前受金	11,053	10,995
預り金	105,774	59,448
賞与引当金	250,058	241,735
流動負債合計	6,042,771	5,949,715
固定負債		
リース債務	36,752	31,979
資産除去債務	161,753	170,883
その他	9,154	9,154
固定負債合計	207,660	212,017
負債合計	6,250,431	6,161,732
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,198,904	3,198,904
資本剰余金		
資本準備金	3,014,004	3,014,004
資本剰余金合計	3,014,004	3,014,004
利益剰余金		
利益準備金	181,473	181,473
その他利益剰余金		
別途積立金	10,000,000	10,000,000
繰越利益剰余金	7,031,623	8,074,675
利益剰余金合計	17,213,097	18,256,148
自己株式	△428,854	△428,854
株主資本合計	22,997,150	24,040,202
純資産合計	22,997,150	24,040,202
負債純資産合計	29,247,582	30,201,934

(2) 損益計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2015年4月1日 至 2016年3月31日)	当事業年度 (自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)
売上高	58,511,610	58,532,882
売上原価		
商品・原材料期首たな卸高	396,207	372,403
当期商品・原材料仕入高	19,939,233	19,728,310
合計	20,335,441	20,100,714
商品・原材料期末たな卸高	372,403	438,570
売上原価合計	19,963,037	19,662,143
売上総利益	38,548,572	38,870,738
販売費及び一般管理費		
物流費	703,878	737,884
広告宣伝費	2,333,278	2,421,076
従業員給与賞与	13,919,360	14,099,788
賞与引当金繰入額	250,058	241,735
福利厚生費	1,506,698	1,565,994
退職給付費用	—	37,665
賃借料	6,583,881	6,698,197
修繕保全費	1,366,453	1,408,818
水道光熱費	3,449,399	2,946,169
減価償却費	2,590,847	2,626,999
消耗品費	829,168	853,797
その他	2,569,384	2,843,995
販売費及び一般管理費合計	36,102,409	36,482,121
営業利益	2,446,163	2,388,617
営業外収益		
受取利息	31,430	26,460
受取賃貸料	159,819	140,941
業務受託手数料	23,180	32,170
その他	43,693	30,086
営業外収益合計	258,124	229,659
営業外費用		
支払利息	3,391	1,476
賃貸費用	135,842	122,682
その他	29,923	12,928
営業外費用合計	169,157	137,087
経常利益	2,535,130	2,481,189
特別利益		
移転補償金	57,999	—
負ののれん発生益	10,969	—
受取保険金	130,800	—
違約金収入	—	40,000
その他	425	91
特別利益合計	200,194	40,091

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2015年4月1日 至 2016年3月31日)	当事業年度 (自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)
特別損失		
固定資産売却損	1,356	—
固定資産処分損	70,737	146,049
災害による損失	62,437	—
減損損失	29,575	—
その他	19,127	300
特別損失合計	183,235	146,349
税引前当期純利益	2,552,089	2,374,931
法人税、住民税及び事業税	1,068,321	921,866
法人税等調整額	△3,707	2,677
法人税等合計	1,064,613	924,543
当期純利益	1,487,476	1,450,387

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2015年4月1日 至 2016年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金		
					別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	3,198,904	3,014,004	3,014,004	181,473	10,000,000	5,951,483	16,132,957
当期変動額							
剰余金の配当						△407,336	△407,336
当期純利益						1,487,476	1,487,476
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	—	1,080,139	1,080,139
当期末残高	3,198,904	3,014,004	3,014,004	181,473	10,000,000	7,031,623	17,213,097

	株主資本		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	△428,854	21,917,010	21,917,010
当期変動額			
剰余金の配当		△407,336	△407,336
当期純利益		1,487,476	1,487,476
自己株式の取得		—	—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)		—	—
当期変動額合計	—	1,080,139	1,080,139
当期末残高	△428,854	22,997,150	22,997,150

当事業年度(自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計
					別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	3,198,904	3,014,004	3,014,004	181,473	10,000,000	7,031,623	17,213,097
当期変動額							
剰余金の配当						△407,336	△407,336
当期純利益						1,450,387	1,450,387
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	—	1,043,051	1,043,051
当期末残高	3,198,904	3,014,004	3,014,004	181,473	10,000,000	8,074,675	18,256,148

	株主資本		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	△428,854	22,997,150	22,997,150
当期変動額			
剰余金の配当		△407,336	△407,336
当期純利益		1,450,387	1,450,387
自己株式の取得			
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			
当期変動額合計	—	1,043,051	1,043,051
当期末残高	△428,854	24,040,202	24,040,202

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2015年4月1日 至 2016年3月31日)	当事業年度 (自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益	2,552,089	2,374,931
減価償却費	2,586,853	2,612,801
減損損失	29,575	—
のれん償却額	25,722	34,690
負ののれん発生益	△10,969	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4,470	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,257	△8,323
受取利息及び受取配当金	△31,430	△26,460
支払利息	3,391	1,476
固定資産売却損益(△は益)	1,356	—
固定資産処分損益(△は益)	63,871	132,207
移転補償金	△57,999	—
災害損失	62,437	—
受取保険金	△130,800	—
違約金収入	—	△40,000
売上債権の増減額(△は増加)	△54,337	△93,165
たな卸資産の増減額(△は増加)	41,263	△66,167
仕入債務の増減額(△は減少)	△176,541	198,541
未払消費税等の増減額(△は減少)	△518,999	26,191
その他	△129,044	312,578
小計	4,249,710	5,459,302
利息及び配当金の受取額	5,532	1,601
利息の支払額	△3,391	△1,476
法人税等の支払額	△1,027,478	△1,094,705
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,224,372	4,364,721
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,513,007	△2,635,616
有形固定資産の売却による収入	21,088	14,940
移転補償金による収入	57,999	—
無形固定資産の取得による支出	△11,667	△4,125
無形固定資産の売却による収入	288	—
長期前払費用の取得による支出	△1,600	△2,222
資産除去債務の履行による支出	△3,000	△3,000
事業譲受による支出	△1,030,440	—
差入保証金の差入による支出	△32,311	△82,238
差入保証金の回収による収入	149,851	93,404
長期前払家賃の回収による収入	4,400	4,400
長期前払家賃の支出	△30,862	△147,746
違約金収入	—	40,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,389,260	△2,722,203
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
リース債務の返済による支出	△337,076	△212,652
配当金の支払額	△407,486	△407,600
財務活動によるキャッシュ・フロー	△744,563	△620,253
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	90,549	1,022,264
現金及び現金同等物の期首残高	4,072,957	4,163,506
現金及び現金同等物の期末残高	4,163,506	5,185,770

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法投資損益等)

当社は、関連会社を有していないため、該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、外食事業単一のセグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2015年4月1日 至 2016年3月31日)	当事業年度 (自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)
1株当たり純資産額	1,354円98銭	1,416円43銭
1株当たり当期純利益金額	87円64銭	85円46銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2015年4月1日 至 2016年3月31日)	当事業年度 (自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益(千円)	1,487,476	1,450,387
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る当期純利益(千円)	1,487,476	1,450,387
期中平均株式数(千株)	16,972	16,972

(重要な後発事象)

該当事項はありません。